

『エコな毎日 暮らしの図鑑』

中嶋亮太・古賀陽子/著 翔泳社



クイズ1：1年間で作られているプラスチックの量はどのくらい？

答：2017年には4億8千万トン、これは世界中の人の体重よりも重いのです！

クイズ2：廃棄されるプラスチックはどのくらい？

答：2017年に廃棄されたプラスチックは3億2800万トン、その半分はレジ袋のような容器包装プラスチックです。使われて数分後には捨てられてしまう…こんな現実を私たちは作り出しているのです。

きちんと分別してゴミに出している人も多いでしょう、でも、道を歩いていてもいっぱい包装用プラスチックゴミが落ちていますね、あれはいずれ海に出ていく、またはマイクロプラスチックになってやはり海に出て行ってしまいます。いずれ魚の量よりも多くなると言われています。私

たちの子どもや孫は、魚の中にはプラスチックが入っているものだと思って食べるのでしょうか…

どうしたらいいの？というときに手に取ったのが、暮らしの図鑑『エコな毎日』でした。やはり、まず使う量を減らさなくては、ということで、暮らしのあらゆる場面で、プラスチックフリーにする工夫が書かれています。押しつけるのではなく、無理せずに、楽しくやりましょうというスタンスがうれしいです。

本の中の大半は、既にやっていることかもしれませんが、でも、一つか二つは、“あ、これができるかもしれない”という工夫が見つかりそうです。今年は新たにそれを実行していこう！と思いました。プラゴミだらけの汚い海にしないため、子ども達がおいしい魚をいつも食べられるように、そして、魚や海の生きものたちが普通に生きていけるように～

(小川)